

公募制

学部・学科・コース別のご案内

～対象学部～

人文学部

工学部

■人文学部 1・2部 日本文化学科・英米文化学科（公募制）

〔1〕趣 旨

この制度は、選抜制度の多様化の一環として、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を選抜することを目的とします。

〔2〕募集人員

1部 日本文化学科	10名	} (各学科ごとに1高等学校から1名の推薦)
1部 英米文化学科	10名	
2部 日本文化学科	10名	} (高等学校からの人数制限は特に設けていません)
2部 英米文化学科	7名	

〔3〕出願資格（次の要件、すべてに該当する者）

1部

- ①高等学校の成績が優秀で、日本文化または英米文化に関心を持ち、向学心に富んでいる者
- ②出願時に「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者で、さらに、
日本文化学科にあつては以下の要件を満たす者
・国語の学習成績の状況が出願時に4.0以上の者
英米文化学科にあつては以下の要件を満たす者
・英語の学習成績の状況が出願時に4.0以上の者
- ③高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化・文芸・技術・ボランティア活動など、あるいは生徒会・学級役員活動などを行い、校内外において充実した高校生活を過ごしたと認められ、高等学校長の推薦がある者で出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
ただし、単発的に学校内、学級内の行事に参加した活動などは除きます。

2部

- ①高等学校の成績が優秀で、日本文化または英米文化に関心を持ち、向学心に富んでいる者
- ②出願時に「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者
- ③高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化・文芸・技術・ボランティア活動など、あるいは生徒会・学級役員活動などを行い、校内外において充実した高校生活を過ごしたと認められ、高等学校長の推薦がある者で出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
ただし、単発的に学校内、学級内の行事に参加した活動などは除きます。

〔注意事項〕

上の出願資格③に相当する体育や文化、ボランティアなどの活動についてほとんど記述のない調査書が近年、散見されます。出願資格③について記述のない場合、出願資格を満たさなくなることがありますのでご注意ください。

〔4〕選抜方法

(1) 書類審査

全体の学習成績の状況、特定科目（日本文化学科にあつては国語、英米文化学科にあつては英語）の学習成績の状況、校内外の活動、所有する資格等を総合的に評価します。

(2) 小論文

試験当日、学科ごとに課題を提示します。800字程度（60分）で作成してください（英米文化学科については、論述（解答）は日本語で行いますが、課題文の一部または全文が英語となります）。

(3) 個人口頭試問

本人が作成した志望理由書をもとに、試験当日口頭試問を行います。

〔5〕配 点

- (1) 書類審査 (40点満点)
- (2) 小論文 (60点満点)
- (3) 個人口頭試問 (3段階で評価)

〔6〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（7～10頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2024年10月1日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学指定の様式に記入し、厳封したものに限ります。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書（様式5）

入学後に本学部・本学科で学びたいこと、また、本学での学生生活および将来の展望について考えていることを志願者本人が所定の「志望理由書」用紙に800字程度で書いてください。

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

(5) 資格証明書

英米文化学科を志願する者で、英語4技能試験（実用英語技能検定、GTEC、TEAP、TOEIC L&R+TOEIC S&Wなど）の級やスコアを提出する場合は、以下の証明書を添付してください。

英検以外の試験では、2年以内に受検したもので各種協会等が発行する証明書等が必要となります。TOEICはListening & Reading & Speaking & Writingの両方のスコアレポートを提出してください。証明書は写しでも可としますが、スコア等が載っているインターネットの画面を印刷したものは認めません。

証明書の写しを提出する場合は、それらに誤りがないことを証明する旨の高等学校長の文書（本学所定の用紙・様式2）を添えてください。

※様式2については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

〔7〕その他

判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

■工学部 社会環境工学科 社会環境コース（公募制）

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、本学工学部社会環境工学科社会環境コースでは「普通科」、「理数科」、または「総合学科」を設置する高等学校、および専門高校を対象に学校推薦型選抜（公募制）を実施します。

〔2〕募集人員

2名（1 高等学校から複数名の推薦可）

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科（「土木系」、「建設系」、「農業土木系」等の社会基盤関連学科）』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、高等学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
- (2) 高等学校の成績と単位数について
 - イ) 「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒
出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ「数学」、「理科」、「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.5以上の者、ただし「数学」（「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」を含む）10単位以上および「理科」8単位以上を修得または修得見込みの者
 - ロ) 『専門教育を主とする学科（「土木系」、「建設系」、「農業土木系」等の社会基盤関連学科）』に在学する生徒
出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、「数学」7単位以上（「工業数理基礎」を含むことができる）および「理科」4単位以上を修得または修得見込みの者
- (3) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書の内容、小論文、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。なお、口頭試問時において、調査書等の内容についてお尋ねすることがあります。また、小論文は、特定のテーマに関して当日作成していただきます（800字程度、60分）。

〔5〕配 点

- (1) 調査書による評点 (100点満点)
- (2) 小論文 (100点満点)
- (3) 口頭試問（志望理由書含む） (120点満点)

〔6〕出願書類

- (1) 志願票（願書）
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（7～10頁）をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2024年10月1日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限ります。
- (3) 推薦書（様式1）
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限ります。
※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 志望理由書（様式5）
指定原稿用紙に社会環境工学科社会環境コースを志望する理由（600字程度）を書いて提出してください。
出願者自筆のものに限ります。
※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔7〕そ の 他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間にプレ教育を実施することがあります。

■工学部 社会環境工学科 環境情報コース (公募制)

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、本学工学部社会環境工学科環境情報コースでは「普通科」、「理数科」、または「総合学科」を設置する高等学校、および専門高校を対象に学校推薦型選抜（公募制）を実施します。

〔2〕募集人員

2名（1 高等学校から複数名の推薦可）

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、高等学校長の推薦がある者

(1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者

(2) 高等学校の成績と単位数について

イ) 「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ「数学」、「理科」、「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.5以上の者、ただし「数学」（「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」を含む）10単位以上および「理科」8単位以上を修得または修得見込みの者

ロ) 『専門教育を主とする学科』に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、「数学」7単位以上（「工業数理基礎」を含むことができる）および「理科」4単位以上を修得または修得見込みの者

(3) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書の内容、小論文、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。なお、口頭試問時において、調査書等の内容についてお尋ねすることがあります。また、小論文は、特定のテーマに関して当日作成していただきます（800字程度、60分）。

〔5〕配 点

(1) 調査書による評点 (100点満点)

(2) 小論文 (100点満点)

(3) 口頭試問（志望理由書含む） (120点満点)

〔6〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（7～10頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2024年10月1日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限りま

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限りま

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書（様式5）

指定原稿用紙に社会環境工学科環境情報コースを志望する理由（600字程度）を書いて提出してください。

出願者自筆のものに限りま

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔7〕そ の 他

(1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

(2) 合格者には、入学までの期間にプレ教育を実施することがあります。

■工学部 建築学科（公募制）

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、入学選抜における学力偏重の弊害を改め、多様な能力と豊かな個性を持つ生徒を選抜して大学教育の活性化を図ることが求められています。

本学工学部建築学科では、高等学校の勉学において優秀な成績を修め、建築をはじめとして人々が生きる環境の全般に強い興味を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜（公募制）を行います。

〔2〕募集人員

2名（1 高等学校から複数名の推薦可）

〔3〕出願資格

高等学校に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、高等学校長の推薦がある者

- (1) 本学工学部建築学科への入学を希望する者で、出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 出願時に「全体の学習成績の状況」が3.7以上の者
- (3) 出願時に主要6教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）のうち1教科以上の学習成績の状況が4.0以上の者
- (4) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書・事前提出小論文の内容、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

〔5〕配 点

- (1) 調査書による評点 (100点満点)
 - (2) 志望理由書・事前提出小論文 (150点満点)
- ※内容については「〔6〕出願書類」の(4)をご参照ください。
- (3) 口頭試問（発表と質疑応答を含む） (150点満点)

※発表では、事前提出小論文の内容について、図表やイラストなどを用いて3分間程度で説明して下さい。

図表やイラストはA3用紙1枚・片面（縦横不問）にまとめ、原本1部とコピー3部の合計4部を持参してください。

〔6〕出願書類

- (1) 志願票（願書）
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（7～10頁）をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2024年10月1日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限りです。
- (3) 推薦書（様式1）
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限りです。
※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 志望理由書・事前提出小論文（様式5）
次の①と②のテーマについて、本学所定の書式を用いて作成してください。出願者自筆のものに限りです。
①志望理由書：「高校生活の中で主体的に協働して取り組んだ学習や活動、および入学後の抱負」（1,200字程度）
②事前提出小論文：建築の三大要素といわれる「強・用・美」についての視点を踏まえた、「これからの建築に対するご自身の考え・思い」（1,200字程度）
※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔7〕その他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間にプレ教育を実施することがあります。

■工学部 電子情報工学科 (公募制)

(1) 趣 旨

受験機会の多様化、人材の育成といった時代の要請に応えるべく、「普通科」、「理数科」、「総合学科」や「電気科」、「電子科」、「情報技術科」などの『専門教育を主とする学科』において優秀な成績を修め、「数学」や「理科」に強い興味を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜(公募制)を行います。

(2) 募集人員

4名(1高等学校から複数名の推薦可)

(3) 出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または、『専門教育を主とする学科(「電気科」、「電子科」、「情報技術科」など)』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、高等学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
- (2) 高等学校において、「数学」と「理科」の教科に関して、次に定める単位を修得または修得見込みの者
「数学」:9単位以上(『専門教育を主とする学科』の場合、「工業数理基礎」を含むことができる)
「理科」:5単位以上(ただし、「物理基礎」または「理数物理」を含むこと)
- (3) 高等学校の成績が優秀な者で出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ、
イ)「普通科」、「理数科」または「総合学科」の場合、「数学」の学習成績の状況が出願時に3.7以上、かつ「理科」と「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況(小数点以下第2位四捨五入)が出願時に3.7以上の者
ロ)『専門教育を主とする学科』の場合、「専門教育に関する教科」の学習成績の状況が出願時に3.7以上の者
- (4) 課外活動、社会活動などにおいて積極的かつ主体的に行動し、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

なお、要件(4)については、次の点を目安に推薦してください。

- ①「活動」には、校内においては、生徒会活動、学級役員活動、部活動、校外においては、ボランティア活動や体育活動、文化・文芸・技術活動などが含まれます。
- ②「積極的かつ主体的な活動」とは、継続的に活動し、その「活動」で中心的な役割を果たしたことや、相当な成果をあげたことなどが目安になります。

(4) 選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した事前提出小論文の内容、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

(5) 配 点

- | | |
|--------------|----------|
| (1) 調査書による評点 | (100点満点) |
| (2) 事前提出小論文 | (100点満点) |
| (3) 口頭試問 | (120点満点) |

(6) 出願書類

- (1) 志願票(願書)
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票(願書)を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」(7~10頁)をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2024年10月1日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限ります。
- (3) 推薦書(様式1)
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限ります。
※様式1については本学ホームページ(<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>)よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 事前提出小論文(様式5)
最近のエレクトロニクスやITなどの技術、もしくはその他の科学技術の中から興味を持ったテーマを選択し、なぜそれに興味を持ったのか、それに関連してこれまで主体的にどのような学習・活動を行ったか、また大学でどのようなことを学びたいと考えているかなどを1,000字程度で述べてください。この小論文は指定原稿用紙を用いて作成してください。出願者自筆のものに限ります。
※様式5については本学ホームページ(<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>)よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

(7) その他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間にプレ教育を実施することがあります。

■工学部 生命工学科（公募制）

〔1〕趣 旨

受験機会の多様化、人材の育成といった時代の要請に応えるべく、「普通科」、「理数科」、「総合学科」や『専門教育を主とする学科』に学ぶ生徒で、「数学」や「理科」に強い興味を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜（公募制）を行います。

〔2〕募集人員

2名（1 高等学校から複数名の推薦可）

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、高等学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
- (2) 高等学校において、「数学」と「理科」の教科に関して、次に定める単位を修得または修得見込みの者
「数学」：9 単位以上（『専門教育を主とする学科』の場合、「工業数理基礎」を含むことができる）
「理科」：5 単位以上
- (3) 高等学校の成績が優秀な者で、出願時に「全体の学習成績の状況」が 3.5 以上で、かつ、
イ) 「普通科」、「理数科」または「総合学科」の場合、「数学」と「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第 2 位四捨五入）が出願時に 3.5 以上、および「理科」の学習成績の状況が出願時に 3.5 以上の者
ロ) 『専門教育を主とする学科』の場合、「専門教育に関する教科」の学習成績の状況が出願時に 3.5 以上の者
- (4) 高等学校在学期間を通して、課外活動、社会活動などにおいて積極的かつ主体的に行動し、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

なお、要件（4）については、次の点を目安に推薦してください。

- ①「活動」には、校内においては、生徒会活動、学級役員活動、部活動、校外においては、ボランティア活動や体育活動、文化・文芸・技術活動などが含まれます。
- ②「積極的かつ主体的な活動」とは、継続的に活動し、その「活動」で中心的な役割を果たしたことや、相当な成果をあげたことなどが目安になります。

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した事前提出小論文の内容、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

〔5〕配 点

- (1) 調査書による評点 (100 点満点)
- (2) 事前提出小論文 (100 点満点)
- (3) 口頭試問 (120 点満点)

〔6〕出願書類

- (1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（7～10 頁）をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第 1 学期までの評定が記載されたもので、2024 年 10 月 1 日以降に高等学校長が作成し、厳封したものに限ります。
- (3) 推薦書（様式 1）
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限ります。
※様式 1 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 事前提出小論文（様式 5）
最近の生命科学や情報テクノロジーあるいはその融合技術の中から興味を持ったテーマを選択し、なぜそれに興味を持ったのか、それに関連してこれまで主体的にどのような学習・活動（実験や観察、「ものづくり」を含む）を行ったか、また大学でどのようなことを学びたいと考えているかなどを 1,000 字程度で述べてください。この小論文は指定原稿用紙を用いて作成してください。出願者自筆のものに限ります。

〔7〕そ の 他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間にプレ教育を実施することがあります。